

令和2年度生麦地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

歴史を大切にしている地区であります。年間を通じ、数々の伝統行事があり、地域の方々が一丸となって町を盛り上げています。伝統行事を通して、若い世代へ伝統を継承することにより、住民同士がつながり、様々な世代が交流するきっかけとなっています。また、地域に愛着を持っていらっしゃる方も多く、向こう三軒両隣の関係や、地域活動などを通じた人と人との温かいつながりがあります。地域の状況としては、国道15号線と鉄道線路の間に新しいマンションが立ち並び、子育て世代の居住率の高まりと併せ、地区別高齢化率も高まり、地元の方と転入者の方が混在している傾向にあります。これまで大切に守られてきた伝統を、次世代へ語り継ぐことのできる支援が必要であると考え、多世代交流や青少年育成、子育て世帯へのアプローチ等を積極的に行い、世代を超えたつながりやネットワークの拡充が必要だと考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自主事業の前後やプログラム中の時間を使用し、個人ボランティアや利用団体の特性を生かした事業を開催する。また、活動者のPR時間等も設定し、新しい参加者を募る機会も併せて提供すると共に、新たなサロン活動や事業へ発展できるよう支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケアプラザ周囲の剪定、自主事業のボランティア活動や利用希望者宅の庭の手入れ等を通じたボランティア活動へと発展できるよう、グループ設立を目指し支援を行う。また、メンバーの募集や活動場の情報集約等事務的な部分な後方支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	元気づくりステーションボランティア連絡会を適宜実施し、3ステーションの横のつながりを維持しながら、新しい生活様式に合わせた活動の検討を行う。集団での運動や講座が実施出来る状況になった場合、介護予防の人材育成の観点から、介護予防に取り組む団体から参加者を募り、簡単な体操の実施技術や脳トレのアイデアを学ぶことが出来る機会を提供する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	生麦住宅懇談会を行い、生麦住宅における「見守り活動」、「魅力あるたまり場」が継続してできるための地域活動を担う人材育成について話し合い、持続可能な「見守り活動」、「たまり場」ができるマンパワーの充実を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	エンディングノートの普及啓発活動を継続して行う。リビングウイルや事前指示書の作成についてもともに考える場として、若年層の方のニーズにも応えられるように内容の充実を図る。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域の方々と直接会い、顔と顔を合わせた開催が困難という、これまでの活動が一変した1年間となりました。重点項目の取り組みは思うように実施を行うことができませんでした。一方で、新しい生活様式への対応を行うための方策が結果的に新たな取り組みにつながりました。定期的な屋外事業の実施や一人ひとりのニーズに合わせる事が可能となった少人数での自主事業開催、オンラインを活用した会議開催等多岐にわたりました。しかし、運営の縮小により、これまでのつながりが希薄化してしまっています。つながりは途絶えていませんが、つながりがさらに強固なものとなるような取り組みの必要性を強く感じます。運営縮小の影響を受けずにつながりが太く長く、強固なものとなるよう次年度は取り組んでいきたいと思えます。

区からのコメント

地元・伝統への愛着を大切にしている圏域にあつて、コロナ禍による交流機会減少は地域活性への影響が大きく、サービス展開の難しい1年だったと思えます。それでも、事業の屋外化など”できる工夫”を積み重ねたことは、新しい生活様式の維持が続く次年度以降も活かせる成果です。引き続き区を含む関係機関と連携しながら、住民と施設、そして住民同士のつながりを太く強くできるよう尽力されることを期待します。

地域包括支援センター事業については、コロナ禍で工夫を凝らし週末ミニ講座や認知症啓発等を効果的に実施できており、課題やニーズの抽出にも繋がっています。次年度は把握した課題に対するアプローチにも期待しています。引き続き関係者間でも連携を取りながら円滑に事業が実施できるよう取り組みの充実を期待します。

コロナ禍で通常の事業が実施できない中、何が出来るのかを検討し、新しい生活様式への対応が新たな取組みにつながれると発想されている点は、大変素晴らしいと思えました。また、民生委員より「こんな時期だから自分達が頑張らなくては」と発言され、ケアプラザに地域情報を届けてくださった事は、これまで築いてきた関係性があつたからこそと考えられます。緊急事態宣言解除後、直ちに民生委員やあいねっと推進担当者、福祉施設等と協力し、活動を屋外に変更し介護予防に取組んでいた事等は評価に値します。

令和2年度生麦地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための取組を行います。 利用者にはエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明します。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をします。	個人情報はその方の人格そのものであるという意識を持ち、その取り扱いについて配慮を高めます。実際の個人情報の取り扱いとして、契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管することとし、業務上持ち出しが必要な場合には、紛失や漏えいのないよう最小限の情報のみの持ち出しとします。事故や“ヒヤリハット”があった場合は、検証や事故防止の対策を行い、その情報を全職員で共有します。職員の危機管理意識を高め、同じことが起きないように周知徹底します。
実績	利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための取組として、エリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃え説明を行いました。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮し、公正な依頼を行いました。	契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠可能な書庫で保管することとし、業務上持ち出しが必要な場合には、最小限の情報のみの持ち出しと努めました。他機関で発生した事故の検証や事故防止の対策の確認を行いました。また、その情報を全職員で共有し、危機管理意識を高める取り組みを行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が地域で生きがいや役割をもって生活できる。介護予防、自立支援を盛り込んだ介護予防サービス・支援計画書が作成できる。	利用者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることを基本に利用者の意思を尊重したケアプランを作成する。年間490件の給付を目指し、介護保険事業の安定した運営を行う。
利用料金・実費負担	生麦地域ケアプラザの担当地域以外の地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)が必要。	サービス提供地域(鶴見区、神奈川区)以外に居住の利用者は介護支援専門員が訪問するための交通費の実費が必要。
職員体制	管理者 1名(兼務) 担当職員 3名(兼務) (社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名、保健師1名)	管理者 1名(兼務) 担当職員 2名
契約者数	37件	41件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市生麦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,875,930		17,875,930	17,975,930	△ 100,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	750,000		750,000	62,334	687,666	
雑入	10,000	0	10,000	3,158	6,842	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	10,000		10,000	3,158	6,842	
その他	0		0	0	0	
収入合計	18,635,930	0	18,635,930	18,041,422	594,508	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,972,571	0	9,972,571	10,085,423	△ 112,852	
本俸	7,175,334		7,175,334	7,028,233	147,101	
社会保険料	812,959		812,959	722,082	90,877	
手当計	1,934,278		1,934,278	1,588,233	346,045	
健康診断費	50,000		50,000	13,950	36,050	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	542,925	△ 542,925	
その他	0		0	190,000	△ 190,000	
事務費	1,872,726	0	1,872,726	1,324,908	547,818	
旅費	36,000		36,000	13,860	22,140	
消耗品費	140,000		140,000	120,642	19,358	
会議随費	42,000		42,000	0	42,000	
印刷製本費	142,200		142,200	114,477	27,723	
通信費	541,400		541,400	456,681	84,719	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	134,300		134,300	105,426	28,874	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料	5,040		5,040	11,227	△ 6,187	
リース料	223,786		223,786	136,272	87,514	
手数料	0		0	32,390	△ 32,390	
地域協力費	126,000		126,000	24,462	101,538	
その他	462,000		462,000	309,471	152,529	
事業費	1,392,000	0	1,392,000	558,830	833,170	
運営協議会経費	42,000		42,000	9,016	32,984	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,350,000		1,350,000	448,750	901,250	
その他	0		0	101,064	△ 101,064	
管理費	3,889,625	0	3,889,625	3,665,412	224,213	
光熱水費	1,412,520		1,412,520	1,012,807	399,713	
清掃費	832,818		832,818	802,151	30,667	
機械警備費	448,404		448,404	448,404	0	
設備保全費	1,195,883	0	1,195,883	1,195,884	△ 1	
空調衛生設備保守	447,674		447,674	447,675	△ 1	
消防設備保守	67,782		67,782	67,782	0	
電気設備保守	396,264		396,264	513,579	△ 117,315	
害虫駆除清掃保守	62,568		62,568	62,568	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	221,595		221,595	104,280	117,315	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	206,166	△ 206,166	
修繕費	474,000		474,000	474,110	△ 110	予算：指定額
公租公課	1,035,008	0	1,035,008	1,008,542	26,466	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,035,008		1,035,008	1,008,542	26,466	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	18,635,930	0	18,635,930	17,117,225	1,518,705	
差引	0	0	0	924,197	△ 924,197	

自主事業費 収入	750,000	0	750,000	62,334	687,666	
自主事業費 支出	1,350,000	0	1,350,000	448,750	901,250	
自主事業 収支	△ 600,000	0	△ 600,000	△ 386,416	△ 1,014,102	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,000	0	10,000	3,158	6,842	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	10,000	0	10,000	3,158	36,050	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市生麦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,828,778		22,828,778	22,828,778	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	152,000		152,000	152,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000	16,882	183,118	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		2,035,000	19,234	2,015,766	
雑入	10,000	0	10,000	3,157	6,843	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	10,000		10,000		10,000	
その他	0		0	0	0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	31,020,778	0	31,020,778	28,815,051	2,205,727	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,654,861	0	23,654,861	23,706,953	△ 52,092	
本俸	12,648,544		12,648,544	13,091,250	△ 442,706	
社会保険料	3,435,666		3,435,666	2,931,535	504,131	
手当計	6,244,329		6,244,329	4,488,729	1,755,600	
健康診断費	225,000		225,000	138,864	86,136	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	2,309,775	△ 1,809,775	
その他				746,800	△ 746,800	
事務費	2,516,598	0	2,516,598	932,197	1,584,401	
旅費	1,160,000		1,160,000	36,878	1,123,122	
消耗品費	360,000		360,000	129,208	230,792	
会議滞在費	30,000		30,000	0	30,000	
印刷製本費	67,800		67,800	30,430	37,370	
通信費	286,600		286,600	183,761	102,839	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	85,700		85,700	28,024	57,676	
職員等研修費	100,000		100,000	2,628	97,372	
振込手数料	18,960		18,960	2,785	16,175	
リース料	223,538		223,538	218,137	5,401	
手数料	0		0	8,610	△ 8,610	
地域協力費	184,000		184,000	29,120	154,880	
その他	0		0	262,616	△ 262,616	
事業費	1,891,000	0	1,891,000	1,101,986	789,014	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	800,000		800,000	163,873	636,127	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,000		152,000	152,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	261,113	47,887	予算：指定額
その他				0	0	
管理費	2,792,319	0	2,792,319	974,346	1,817,973	
光熱水費	375,480		375,480	269,226	106,254	
清掃費	1,775,000		1,775,000	213,229	1,561,771	
機械警備費	221,382		221,382	119,196	102,186	
設備保全費	420,457	0	420,457	317,892	102,565	
空調衛生設備保守	119,196		119,196	119,001	195	
消防設備保守	119,002		119,002	18,018	100,984	
電気設備保守	18,018		18,018	136,521	△ 118,503	
害虫駆除清掃保守	105,336		105,336	16,632	88,704	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	58,905		58,905	27,720	31,185	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	54,803	△ 54,803	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	40,000	0	40,000	0	40,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	40,000		40,000	0	40,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	31,020,778	0	31,020,778	26,841,482	4,179,296	
差引	0	0	0	1,973,569	#####	

自主事業費 収入	200,000	0	200,000	36,116	163,884	
自主事業費 支出	1,261,000	0	1,261,000	576,986	684,014	
自主事業 収支	△ 1,061,000	0	△ 1,061,000	△ 540,870	△ 520,130	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,000	0	10,000	0	10,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	10,000	0	10,000	0	10,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市生麦地域ケアプラザ

2020年4月1日~2021年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,800	3,803	-3	3,800	4,213	-413	6,370	6,287	83	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	3,800	3,803	-3	3,800	4,213	-413	6,370	6,287	83	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,100	1,100	0	1,200	1,200	0	8,475	6,475	2,000	0	0	0	0	0	0
	事務費	100	100	0	100	100	0	250	105	145	0	0	0	0	0	0
	事業費			0			0	50	171	-121	0	0	0	0	0	0
	管理費			0			0			0	0	0	0	0	0	0
	その他	2,048	2,430	382	1,982	2,475	-493	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税						0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,048	2,430	382	1,982	2,475	-493			0			0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
その他			0			0			0			0			0	
	支出合計(B)	3,248	3,630	-382	3,282	3,775	-493	8,775	6,751	2,024	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	552	173	379	518	438	80	-2,405	-464	-1,941	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	サロン麦の風	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の誰もが気軽に集まれる居場所を開放し、交流の場を提供する。	5:地域		地域の誰もが気軽に立ち寄れる居場所として1階多目的ホールを開放する。 会場:生麦地域ケアプラザ 1階多目的ホール 1階多目的ホールに予約がない場合に開放する。 時間:10時00分～19時00分(※小学生は季節によって時間帯の変動あり)	0	0
2	麦の風NEWS (ケアプラザニュース、広報誌)	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民向けに自主事業、講座、地域行事などの情報をわかりやすく、かつタイムリーに発信する。	5:地域		ケアプラザで行う自主事業や講座の情報や地域行事の情報などを掲載し発信する。自治会・町内会の回覧と掲示板(別途掲示板用も作成)で広く周知を行う。 月1回の発行	9	9,000
3	健康体操	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	健康づくり・介護予防、地域の仲間づくりの場となるように、参加者同士が交流しながら楽しく運動を行う機会を提供する。	5:地域		介護予防体操専門の講師を招き、体操を行う。柔軟性を高めるストレッチ、筋力アップのための筋コンディショニング、チューブエクササイズやエアロビクスの要素を取り入れた有酸素運動を行い、健康意識の向上を目指して取り組む。 会場:生麦地域ケアプラザ 毎週月曜日 13時30分～15時00分	0	0
4	やさしい体操	平成23年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	介護予防・健康づくり、地域の仲間づくりの場となるように、椅子に座って行う体操を中心に身体を動かす機会を提供する。	1:高齢者		複数のケアプラザ職員が講師を順番に務め、椅子に座って行えるストレッチ、体操、脳トレなど行う。体操後は、茶話会の時を持ち参加者同士の交流の場を提供する。また、職員による参加者の身体状況変化や見守りの機会とする。 茶話会時、地域で活動している団体に切り盛りを依頼し、新しい活動への発展のきっかけ作りを行っている。 会場:生麦地域ケアプラザ 毎月4～5回 毎月第1・2火曜日、第3・4木曜日 13時00分～14時00分	20	293
5	いきいき体操教室	平成31年度/令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康づくり・介護予防、地域の仲間づくりの場となるように、健康体操とやさしい体操の中間程度の運動強度で体操を行う。様々な身体・運動レベルの方に運動機会を提供できることを目的としている。	5:地域		専門の講師による椅子に座った状態でのステップワークや椅子などの支えを使った筋力トレーニング、チューブトレーニングなどを実施。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第3火曜日	0	0
6	かんたん絵手紙	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	絵手紙を描くことを通じて指先を意識的に動かし脳の活性化、介護予防につなげる。参加者同士の仲間づくりの場とする。	5:地域	1	講師を招き、手本に沿って絵手紙を製作する。絵を通し、楽しみつつ仲間を作り、閉じこもり、認知症予防を図る。 会場:生麦地域ケアプラザ 毎月2回(8月を除く)水曜または土曜日 10時00分～11時30分	14	63
7	カラオケサロン	平成24年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の閉じこもり予防や歌うことでの健康づくりを目的に場の提供を行う、高齢者が苦手とする機会操作等をボランティアの活動につなげる。	1:高齢者		カラオケ機器を使って、順番に好きな歌を歌う。 準備、片付けや機械操作等、ボランティアの活動機会とする。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第3火曜日 13時30分～15時00分	0	0
8	うたごえひろば	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	楽器演奏に合わせ、集団で昔懐かしい歌謡曲や童謡を歌い、音楽と歌を楽しむことでの心身の健康づくりや参加者の仲間づくりの場とする。 途中のお茶時間に使用した食器の洗浄や会場の片付け等の簡単なお手伝いを参加者に呼びかけ、ボランティア意識が芽生えるきっかけ作りを行う。	1:高齢者		ピアノとギターの演奏に合わせて、その季節に合った懐かしいの歌を皆で歌う。 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第3水曜日 13時30分～15時30分	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
9	ベビーマッサージ	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ベビーマッサージを通して親子の交流を深め、他の親子との情報交換や不安・悩みの解消、地域情報を得る機会とする。生後1ヶ月から参加可能とし、ベビーマッサージ参加をきっかけに親子が孤立することなく様々なつながり作りを行っていきけるようにする。	3:養育者及び乳幼児		地域の講師を招き、手遊びやマッサージを通して親子の交流を図る。マッサージ終了後は、お茶を飲みながら子育てに関わる情報交換を行い、保護者の抱える不安や悩みを共有し、地域での子育ての親睦を深める機会とする。 会場:生妻地域ケアプラザ 月2回 水曜日または土曜日 10時00分～12時00分	0	0
10	ファミリーベビーマッサージ	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育てが家族全体で担っていけるように、家族で参加がしやすい日時にベビーマッサージを開催する。 また、平日働いている保護者も参加できるように土曜日開催とし、事業の参加を通じて地域行事の情報を提供していく。	3:養育者及び乳幼児		家族でベビーマッサージや手遊びを行い、子育てへの家族参加、親子のスキンシップを図る。地域の行事等の情報提供を行う。 会場:生妻地域ケアプラザ 3ヶ月に1回 土曜日 10時00分～12時00分	0	0
11	ベビードダンス	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	寝かしつけに効果的なベビードダンスを通して、保護者の育児ストレス軽減や運動による親子の健康づくりを促進する。	3:養育者及び乳幼児		寝かしつけに効果的なベビードダンスを行う。地域の行事などの情報提供を行う。 会場:生妻地域ケアプラザ 月1回 第1金曜日(第1が祝日の場合第2金曜日) 10時30分～12時00分	0	0
12	コミュニケーションサイン	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おしゃべりが始まる前の赤ちゃん、アイコンタクトや声遣いやよく使う言葉のサインを活用してコミュニケーションを取れるように学び、赤ちゃんの健やかな成長と保護者の育児ストレスの軽減を図る。	3:養育者及び乳幼児		子と保護者のコミュニケーションを円滑にするためのアイコンタクトや声づかい、日常生活でよく使う言葉をサインで学ぶ。また、季節に応じたおもちゃづくりや地域の子育て情報の交換を行う。 会場:生妻地域ケアプラザ 月1回(8月を除く) 第2金曜日 10時30分～11時30分	0	0
13	親子体操	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子で音楽に合わせて身体を動かす楽しさを知り、若い頃から健康づくりの意識を持つ機会を提供する。はなはなひろばと共催で実施し、地域で子育て支援に関わる機関との連携を深める。	3:養育者及び乳幼児		子どもなじみの音楽に合わせて、親子で思いっきり踊ったり、走ったりして身体を動かす。 会場:生妻地域ケアプラザ 奇数月 第2火曜日 10時30分～11時30分	0	0
14	パン教室 (男性向け、地域向け、小学生向け)	平成24年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	パン作りを通じて、自分で作って食べることの楽しさを体験し、参加者同士で楽しさを共有しあいながら同じ趣味を持つ同士の仲間づくりや世代を超えた交流の機会とする。	5:地域		講師に習いながら、皆でパン作りを行う。作ったパンを食べながら参加者同士の交流を行う。 会場:生妻地域ケアプラザ 男性向け・・・9月 地域向け・・・6・10・2月 小学生向け・・・夏、春休み期間	0	0
15	小学生のお菓子教室	平成31年度/令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お菓子作りを通じて、自分で生地をこねたり形を整えたりという楽しさを感じてもらおうとともに交流の場とする。	4:子ども・青少年		・小学1～3年生を対象にしたお菓子教室。学年の枠組みを超えた交流の機会、自ら作る楽しさを感じてもらえるよう実施し、空き時間には福祉講座を行う。 ・会場:生妻地域ケアプラザ ・不定期	0	0
16	春・夏休みお菓子教室	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障がい児余暇支援の一環として行う。地域活動ふれあいの家や地域のボランティアを募り、障がいに対する理解を深め、地域での交わり、見守りの機会とする。	2:障害児・者		地域の講師を招き、お菓子作りを通じて材料をこねたり混ぜたりといった感触を楽しみながら、自分で作ったお菓子を食べる楽しさを体験する。学校・学年を超えて、また地域のボランティアとの交流の機会とする。 会場:生妻地域ケアプラザ 年2回 夏休みと春休み期間に各1回ずつ	0	0
17	むぎわらクラブ	平成26年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザの植木の剪定や草むしり、花壇の整備に加えて、生妻エコキッズクラブで子ども達の活動をサポートする。	5:地域		ケアプラザの植木の剪定や草むしり、花壇の整備を行う。 生妻エコキッズクラブの子どもたちの活動をサポートする。 会場:生妻地域ケアプラザ 随時実施	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	生麦エコキッズクラブ	平成26年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	小学生が植物を育てる喜び、地域の自然を大切にすることを育むことを目的とする。実施にあたり、地域ボランティアのサポートを受け、世代を超えた交わりを大切にす。	4:子ども・青少年		ケアプラザの花壇整備や、グリーンカーテン作り、清掃活動、エコおもちゃ作りなどを通して、自らの暮らす地域の環境について考え、思いやりの心を育み、責任を持ってエコ活動に取り組む機会。小学校のキッズクラブと連携し、活動の一環として行えるように調整する。また新たに出来た園芸ボランティアと一緒に活動できる企画も実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 不定期 土曜日	0	0
19	元気モリモリラジオ体操	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	夏休み期間中、毎朝ラジオ体操を行い、健康づくり、世代間交流、担い手育成を目的として実施する。	5:地域		ラジオ体操第一・第二を行い、暑さに負けず健康な体づくり、夏休み期間中の生活リズムを整えることを促す。また、こどもからお年寄りまで、世代を超えて地域で交わりの時を持つ。体操前後には、清掃や植木への水やりを行う。 会場:地区センター中庭 7月～8月 計34回	0	0
20	なまちゃんプログラム	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	「勉強だけでなく地域の方から色々なことを身近なケアプラザで学びたい」という声を受けて事業開始。学齢児童の長期休暇中に、地域にお住まいの方の得意分野を活かした各種イベントを実施する。地域の方との世代を超えた交流の機会としてだけでなく、子どもの見守りの機会ともする。	4:子ども・青少年		地域にお住まいの方の得意分野を活かした昔遊びや食育活動など様々なイベントを行い、長期休暇中の学齢児童の見守り、世代間交流や地域活動の機会。 会場:生麦地域ケアプラザ 定期的実施	0	0
21	登録団体交流会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用している登録団体同士が交流し、お互いの活動を知る機会とし、団体同士の横つながりを作る。ケアプラザの利用方法を正しく周知していく機会とする。	5:地域		同じ地域で活動している団体が一同に集い、交流の時を持つ。互いの活動を知り、情報交換を通して更なる活動の発展のきっかけ作りとなる。 会場:生麦地域ケアプラザ 年1回 9月頃	0	0
22	ボランティア感謝会・交流会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	2019年度生麦地域ケアプラザにてボランティア活動を行った方を対象に、活動に対する感謝の意を伝え、ボランティア同士の交流の機会とする。また、次年度に向けてそれぞれのボランティアの新たな活動のきっかけを見つける機会とする。	5:地域		活動団体による催しや簡単なゲーム、お茶会を行う。 会場:生麦地域ケアプラザ 年1回 3月頃	0	0
23	つるみサマーフレンド	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学齢障がい児への余暇活動の支援として、様々な体験の場を提供し楽しい夏休みの思い出づくりの機会、保護者のレスパイトを目的とする。また、事業を通し、障がい児余暇活動支援を担うボランティアを育成機会とする。	2:障害児・者		学齢障がい児への余暇活動を行う。 会場、実施時期など調整中・鶴見区社会福祉協議会、鶴見区内地域ケアプラザとの共催。	0	0
24	つるみサマーフレンドボランティア研修	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児余暇活動の支援を担うボランティア 育成のための研修会。	2:障害児・者		障がいとは何か、どのように関わればいいのかなど、初めてボランティア活動をされる方にも分かりやすい養護教諭からの講義、障がい児の保護者からの話などを通して、ボランティア育成を行う。 会場:鶴見区社会福祉協議会 日にち:2020年7月18日 鶴見区社会福祉協議会、鶴見区内地域ケアプラザとの共催。	0	0
25	生麦学び遊び場の会	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学習につまづきを覚えやすい小学校3・4年生を対象に地域住民、生麦小学校の元先生などがボランティアで宿題のサポートを行う。	4:子ども・青少年		学習につまづきをおぼえやすい3・4年生を対象に、夏・冬休みに地域住民や元生麦小学校の先生たちが宿題のサポートや遊びの機会として、ポッチャなどを行う。ケアプラザは、広報・場所貸しの支援を行う。 長期休暇期間 場所:生麦地域ケアプラザ	0	0
26	こどもフェスティバル	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	こどもフェスティバルの会場子どもから高齢者まで皆が楽しめるような催しをブースで行い、地域の福祉保健の推進とケアプラザの周知を行う。また、あねっと地区支援チームの活動場としても活かしていく。	4:子ども・青少年	5	ブースの来店を行う。 場所:生麦小学校 年1回 6月の第2日曜日	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	3館合同秋まつり (ケアプラザまつり)	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	生麦地区センター、地域活動ホームふれあいの家、生麦地域ケアプラザの3館合同で秋まつりを実施する。 普段、それぞれの館と関りがない地域の方にも、足を運んでもらいそれぞれの館の存在や働きを周知する機会とする。 ケアプラザの会場では、ボランティアと様々な地域の団体とも協力し、ボランティア活動の場、幅広い年齢層が楽しめる場、健康づくりのきっかけとなる場などを提供する。	5:地域		模擬店、バザー、物品販売、子ども向けゲーム、健康測定等等 会場:生麦地区センター、地域活動ホームふれあいの家、生麦地域ケアプラザ 年1回 11月頃	0	0
28	生麦盆踊り大会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	生麦盆踊り大会の会場で子どもから高齢者まで皆が楽しめるような催しをブースにて行い、地域の福祉保健の推進とケアプラザの周知を行う。また、あねっと地区支援チームの活動場としても活かしていく。	5:地域		ブースの出店を行う。 場所:貝の浜公園 年1回 8月頃(例年は土日の2日間)	0	0
29	生麦第一地区敬老福祉大会	平成31年度/令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域へのケアプラザの機能・役割を周知するとともに、介護予防の観点から簡単に座って出来る体操を紹介する。	1:高齢者	5	出し物の一つとして、ケアプラザ職員による体操を実施。 会場:生麦小学校 年に1回、敬老の日	0	0
30	チャリティーラン	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	横浜YMCAインターナショナル・チャリティーラン(参加費で障がい児の支援をすると共に、障がいへの社会的理解・関心を高めることを目的とした駅伝イベント)において、参加を通じて障がいの有無にかかわらずバトンをつないで仲間と一緒にゴールを目指す体験を通し、地域活動ホーム「ふれあいの家」・「ふれあいの家」メンバーの活躍、交流の機会とする。	2:障害児・者		地域活動ホーム「ふれあいの家」、「ふれあいの家」のメンバーと一緒にチャリティーランに参加する。 年1回 10~11月頃実施	1	10
31	おもちつきにいこう	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域で大切にされている行事である各自治会・町内会のおもちつきに参加し、地域の方同士の交流や地域愛を育む活動を実際の場で感じ取る機会とする。また地域と顔の見える関係を構築し、最新の地域状況を把握する。	5:地域		地域のおもちつきへの参加をする。 会場:各町内会自治会による指定場所 12月~1月に実施	0	0
32	YMCAつるみ保育園協働子育て支援イベント	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	離乳食が始まる前の親子を対象に離乳食について学びながら子育てについての情報交換をする場とする。	3:養育者及び乳幼児		離乳食の試食、栄養士による講座と質疑応答。 ・会場:生麦地域ケアプラザ ・年1回	0	0
33	YMCAサッカー教室	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	スポーツを通じて小学生と中学生の子どもたちが地域の方とも交わり楽しみながら運動を行う。	4:子ども・青少年		・YMCA専門学校に学生達の派遣を依頼し、小学生、中学生、地域の方々、学生の皆で楽しみながらバス練習などをしたのちにミニゲームを行う。各グループには様々な年齢が混ざるように配慮し、子ども間での交流の機会。 ・会場:生麦小学校 ・3月上旬に実施予定	0	0
34	気軽に生麦散歩♪	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	老人クラブ同士や単位町内会を越えたつながりを強化するために、実行委員会形式をとり、地区全体の取り組みとして生麦散歩を企画・開催する。	5:地域	1	各老人クラブから数名ずつ実行委員を選出して企画・運営をともに行う。生麦散歩当日は、参加者同士が企画を通じて交流の機会となるように配慮する。 年2~3回	1	10
35	園芸ボランティア	平成31年度/令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域で植物のお世話に困っている方の庭の手入れ等手伝ってみたいという声から、公園や庭の手入れ等の園芸ボランティア活動を実施していく。	5:地域	1	ケアプラザ周辺や公園、高齢者個人宅の庭の手入れを行う。実施時期ややり方については参加者と随時相談しながら決めていく。	1	2

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
36	ココリラ麦の風	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の負担を軽減するため、介護者、地域の人、専門職が相互に情報共有する。互いに理解しあい、共感しあえる場になるようにする。	5:地域	1	参加者同士の自己紹介、茶話会として、リラックスできる時間を共有しつつ、介護をしていく際に役立つ知識を情報共有する。会の中で要望が出た場合には、別途、特別企画として専門職による講座をおこなう。会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第4火曜 13時00分～14時40分	9	38
37	わになる♡おたっしやサロン(旧:ますます♡おたっしやクラブ)	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	わになるノートの普及啓発、権利擁護事業啓発、消費者被害防止、認知症啓発、高齢者閉じこもり防止、総合相談窓口の拡大を目的として実施する。	1:高齢者	5	その時々話題となっている健康づくりに関する事項や簡単な体操を紹介したあと、各回とも「わになるノート」の中から特定の2ページをとりあげて、記載のために役立つ情報や材料を提供する。会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第1金曜日 13時30分～14時40分(この後、個別相談を受ける時間を設ける)	10	117
38	障がいのある方と家族のための権利擁護	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	親なきあとの問題を解決するための手段のひとつとしての成年後見制度、ならびに後見的支援制度について学ぶ機会を提供する。当事者と家族が自分の望むような意思決定をするための方法を知り、安定した生活の実現を阻む課題を明確化できるように支援する。施設職員、ならびに支援者も参加できる講座とし、地域で安心して暮らし続けるための土壌を醸成する。	2:障害児・者	7	親が高齢になって生活課題を抱える場合、および親が亡くなった場合に備えて、どのような方法があり、そのためにどのような準備をしておく必要があるのかについて学ぶ。成年後見制度、後見的支援制度、その他財産管理に関する制度、身上監護に関する制度、ならびに現在の運用実態について講座を実施する。参加者から要望があれば、その場で個別相談に繋げていく。会場:生麦地域ケアプラザ	0	0
39	えんぴつサロン	平成30年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	朝食後に歩いてケアプラザに集まり、おしゃべりしながら頭と手を使える場の提供を行う。閉じこもり予防、認知症予防、高齢者サロン作りのモデル提示などを目的とする。	1:高齢者	5	毎回異なる脳トレプリントを用意して、おしゃべりしながら問題を解く。途中に、休憩も兼ねて、毎月の季節にそった話題でクイズを出したりコーナーを設ける。会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第4月曜日 10時00分～11時30分 参加費 50円	9	196
40	認知症サポーター養成講座	平成24年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の正しい理解と対応方法について広く地域の方に周知していくことを目標とする。超高齢化社会において、認知症の方ができる限り自然体で生活できるように地域づくりと、高齢者と自然に接することができる若い世代の育成を目標とする。	5:地域	4	認知症サポーター養成講座を実施する。高齢者からお子様までの広い世代と一緒に参加できる養成講座を実施する。サロン活動の場での認知症サポーター養成講座を実施する。年3回程度 不定期 うち2回程度は学校の長期休暇の時期に合わせて行う予定。	1	11
41	サロン活動支援(旧:お助け介護講座)	平成31年度/令和元年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域の方に集いの場を提供するために、サロン活動を行っていくという団体があるものの、集客や広報に不慣れである。そのため活動継続の継続が難しくなる場合がある。エリア内での活動継続を支援するために、広報の方法、話題作りの方法などについて、ケアプラザでのノウハウを伝えていく。	5:地域	1	地域の主に高齢者の方に向けて、サロンをまず知って頂くために、ケアプラザと一緒に楽しめる企画や講座を行う。また、ポテンシャルアップのため、主催者とスタッフ向けの講座を行う。内容についてはスタッフらと随時相談しながら決めていく。会場:生麦地域ケアプラザ 適時実施	0	0
42	ちょこつと体操&おしゃべりタイム	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の閉じこもり予防を目的に、短時間の座って出来る体操の実施と気軽に集まりおしゃべりできる場を提供する。また固定の職員で実施を継続していくことで、初めて自主事業へ参加する方への不安軽減を図る。	1:高齢者	5	保健師による座って出来る体操30分、茶話会30分 会場:生麦地域ケアプラザ 月1回 第1水曜日 10時30分～11時30分	0	0
43	ハッピーエクササイズ♪	平成31年度/令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	30代～60代の若い層に向けて定期的な運動機会を提供する。介護予防や健康づくりを推進していく人材・ボランティアの育成を目指す。	5:地域	1	ラジオ体操第一、筋トレ10分、曲に合わせた運動を15分ほど継続して2クール、ラジオ体操第二の流れで行う。場所:生麦地域ケアプラザ 水曜日を主に、週1回 17時00分～18時00分	0	0
44	出張相談会(なまむぎ愛レンジャーが行く!出張相談会)	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザから遠い地域に住む方々にも、身近な場所で介護予防につながる取り組みへの参加や相談が出来る機会の提供を行う。	1:高齢者	5	ケアプラザ職員等による様々な講座の実施や地域包括支援センター職員による総合相談の機会。会場:生麦北町中部町内会館(予定) 実施時期、回数は調整中	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
45	生麦第一地区保健活動推進員健康づくり講座	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	生麦第一地区保健活動推進員と共催で、地域の方々の健康増進を目指す。	5:地域	1	生麦第一地区保健活動推進員の年間計画にそって実施する。健康測定会、健康づくりに関する講座等を実施する。 会場:主に生麦地域ケアプラザ 実施時期:回数は調整中 生麦第一地区保健活動推進員と共催	0	0
46	夕暮れラジオ体操&簡単ストレッチ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方々の運動不足解消、健康維持・増進を目指し、野外でのラジオ体操とストレッチ(ハマトレを含む)を行う。	5:地域		ふれあいの家の中庭を会場にラジオ体操やストレッチ(ハマトレを含む)などの運動を実施する。 会場:ふれあいの家(中庭) 実施期間:毎週火曜日、金曜日	16	381
47	からだウォーミングアップ講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	自宅で取り組むことが出来る運動を紹介し、外出頻度が減少している方々の運動不足解消を目指す。	5:地域		自宅で簡単に取り組むことのできる体操やストレッチを講座形式で紹介。毎回テーマを決めて実施。 会場:生麦地域ケアプラザ 実施時期:月1回	4	41
48	世界のあれこれ	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者の集いの場を提供するとともに高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1:高齢者	5	世界地図を見ながら世界史についての穴埋め問題や世界のホットな話題を通じて皆で楽しみながら脳トレを実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 実施時期:月1回	9	52
49	英語で脳トレ	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者の集いの場を提供するとともに高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1:高齢者	5	簡単な英語にふれながら手遊びやゲームを行い、皆で楽しみながら脳トレを実施する。 会場:生麦地域ケアプラザ 実施時期:月1回	7	49
50	週末ミニ講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	コロナ禍により出張講座の機会が減っていること、およびケアプラザ機能のさらなる広報の必要性から、情報提供と制度説明および時間帯を変えて今まで利用のなかった方への広報を狙いとする。	1:高齢者	5	介護保険、エンディングノート、高齢者福祉と認知症予防、成年後見制度等の利用、の主に4つの観点から講座を行う。 実施時期:貸館に空きのある土日の時間帯	18	21